

ACEF

ニュースレター

2026年8月 ①

8月以降のスケジュール

- 8月8日（土）～19日（水）バングラデシュスタディツアー
- 10月10日（土）午後 ACEF秋のセミナー
- 10月17日（土）～18日（日）Global Festa Japan 2026
- 10月24日（土）午後 尊厳ファシリテーター講座Ⅴ

もくじ

- ・【巻頭言】ACEFx BDP 夏のスタディツアーに向けて（BDPスタッフ・ディコさん）
- ・【活動報告】
 - ① 7月24日（金）きこえの学校ライシャワー学園の山中順子先生にお話を伺いました
- ・【コラム】「学校へ行くこと」と「学び続けること」～BDPインタビューから見たバングラデシュの教育現場～
- ・【今後の計画・予定】
 - ① 8月8日～19日 夏のバングラデシュスタディツアー開催
 - ② 9月3日（木）第2回ボランティアデー開催のお知らせ
 - ③ 10月10日（日）ACEF秋のセミナー（日程が確定しました♪♪）
- ・【ACEF事務局からのお知らせ】
 - ① 夏の事務局在室状況
 - ② 2025年度年次報告書発送のお知らせと夏期募金のお願い

<巻頭言> ACEFx BDP夏のスタディツアーに向けて BDPスタッフ ディコさん

1999年より、BDPとACEFはスタディツアーを共催してきました。この取り組みは、単なるツアーではありません。日本とバングラデシュの友情を育み、互いに学び合い、理解を深める特別な交流の場です。毎年、人と文化、そして未来への思いをつなぐ架け橋となり、多くの対話や笑顔、かけがえのない思い出が生まれてきました。

私自身、2005年にBDPに入職して以来、このスタディツアーは人生で最も大切な経験の一つです。この旅を通して生涯の友人や尊敬する恩師と出会い、多くの学びを得てきました。そして毎年、日本から新しい仲間を迎え、新たな友情や発見が生まれることを心から楽しみにしています。

バングラデシュは近年、大きな経済成長を遂げていますが、教育環境や自然災害など、今なお多くの課題を抱えています。それでもなお、人々の温かさ、おもてなしの心、学ぶ意欲、そして困難に立ち向かう力は変わることなく受け継がれています。

今年のスタディツアーでも、地域の人々との交流や豊かな文化に触れ、教育や地域づくりが人々の暮らしを変えていく様子を体験していただければ幸いです。そして何より、この旅を通して国境を越えた友情を育み、「学び」とは互いに分かち合うものだということを実感していただければ幸いです。

ネトロコナの星空、ジャマルプールの停電の夜に舞うホタル、プーバイルでのルンギ・ダンス、スパイシーなカレーや甘いマンゴー、



泥道やボートでの移動——そんな何気ないひとつひとつの瞬間が、きっと忘れられない思い出になるはずです。日本へ帰るとき、皆さんが持ち帰るのは写真やお土産だけではありません。BDPの子どもたちの笑顔、スタッフとの友情、そして心温まる思い出が、これからも長く心に残り、次の世代へとこの交流が受け継がれていくことを願っています。皆さんの素晴らしい旅の物語を聞ける日を、心から楽しみにしています。

<活動報告>

① 7月24日（金）きこえの学校ライシャワー学園の山中順子先生にお話を伺いました

東京都町田にある聾話学校、きこえの学校ライシャワー学園より、インクルーシブ教育におけるコミュニケーションについてお話を伺いました。キリスト教精神のもとで、生徒やその家族がどのように言葉を使って関わりを深めていくか、というテーマについてお話を聞きつつ、一人ひとりの尊厳が大切にされている現場について学ぶことができました。



「学校へ行くこと」と「学び続けること」－BDPインタビューから見たバングラデシュの教育現場－

（前号からつづき）「インタビュー前の私は、学校へ入るための支援に注目していた。しかし話を聞く中で、進学そのものよりも、その後も学び続けられるかという問題の方が大きいのではないかと感じるようになった。このことから、「学校へ入ること」と「学び続けること」は違うのではないかという問いが生まれた。そこで、中等教育段階で子どもたちが直面している状況について整理する。まず、進学を後押しする要素として、先ほど紹介した公的支援に加え、周囲の環境がある。私は当初、伝統的ジェンダー観によって進学が阻まれているという事態を想定していたが、インタビューでは子どもに高等教育まで受けさせたいと考える親が多くなっているという話が聞かれた。また、特に印象的だったのは、地域の女性教師の存在である。BDPでは、高校教育を修了した地域の女性を教師として採用している。彼女たちは授業を行うだけでなく、地域のリーダーとして活動し、早婚防止の働きかけなども行っているという。子どもたちにとっては身近なロールモデルであり、「学び続けた先にどのような未来があるのか」を示す存在になっているように感じた。これらの話からは、生徒たちの進学を後押しする環境が形成されつつあることがうかがえた。また、BDPの活動地域では、多くの保護者が子どもの教育に前向きであるという説明もあった。」（次号につづく）（ICU2年、小林泉さん）



<今後の計画・予定>

① 8月8日～19日 夏のバングラデシュスタディツアー

今年のスタディツアーは、16名の参加者が2グループに分かれてBDPスクールなどを訪問します。グループ1は、ACEF評議員で今回ツアーリーダーの山口旬さんとともにジャマルプールへ。グループ2は、柳原さつき事務局長とともにネトロコナへ。参加者の事前準備、またツアー中の健康や安全のため、そして一人ひとりにとって実りのあるツアーとなるようにお祈りください。

② 9月3日（木）第2回ボランティアデー開催のお知らせ

香り豊かなベンガルティーの袋詰め作業や、バングラデシュから持ち帰ったハンディクラフトの値札シール貼り作業等を行います！どなたでも参加できる簡単な手作業です。美味しいお茶を飲みながら、バングラデシュのことやスタジアの思い出話など会話を楽しみながら、ボランティアをしませんか？会員の皆様や日頃ACEF活動に関わってくださっている方はもちろん、これまでACEF活動に参加したことない方でも興味があれば大歓迎です！短時間でもボランティアに来ていただくと大変ありがたいです！お一人での参加もお友達との参加もOK♪ 皆さまのご参加を心よりお待ちしております！ご不明点等ありましたらメール・お電話にてご連絡ください。

■ 日時：2026年9月3日（木）10:00～16:00（入退室自由）



- 定員：6名（先着順）
- 場所：ACEF事務所（東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館26号室）
- 持ち物：特になし
- 参加申込み：①Googleフォーム、②メール、③電話にて受け付けています。

①https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfMnR1fnlLg8_w0DddE4zGvPxSWimnflmUCDDhD6KeMiCFPzw/viewform?usp=dialog

② acef@acef.or.jp

③ 03-3208-1925

※②③の場合、「お名前」「連絡先」「参加希望日」「参加希望時間」を教えてください。

※定員に達し次第、申込み締切となります。

※恐れ入りますが、事務所までの交通費は各自ご負担ください。

③ 10月10日（日）ACEF秋のセミナー 【日程が確定しました♪】

毎年秋のお楽しみ、ACEF秋のセミナーが今年も実施されます。夏のスタディツアーや、バングラデシュと関わりのあるキャリアを積まれたプロフェッショナルをお招きしたいと、ACEF事務局が準備を進めておりますので、ぜひお楽しみに！



< ACEF事務局からのお知らせ >

① 夏の事務局在室状況

スタディツアー中、またツアー終了後も柳原事務局長が現地に一週間ほど残るため、8月はしばらくの間対応が通常より遅くなる場合がございます（特に8/10～8/13）。ご不便をおかけいたしますが、順次対応いたしますので、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

② 2025年度年次報告書発送のお知らせと夏期募金のお願い

2025年度の年次報告書が完成し、夏期募金のお願いと共に、会員と寄付者の皆さまにお送りしました（郵送／メール添付）。今年度もバングラデシュの子どもたちの教育支援と日本の若者の育成を柱とした国際協力活動を続けていきたいと思っております。今年も夏期募金へのご協力をお願いいたします。

※報告書類は、ACEFのホームページからもお読みいただくことができます。

【皆さまからのご寄付の活用方法】

- 学びを中断した子どもたちへの就学支援や補習授業の実施
- 日本の学生が現地を訪れ、共に学ぶスタディツアーの実施
- 現地教員への研修や教材支援を通じた教育の質の向上
- バングラデシュのスラム地域・農村地域にある校舎の改修と整備
- 上記事業に関わるBDPスタッフ・教師の給与

◎郵便振替（会費）

記号・番号：00100-0-185540

加入者名：アジアキリスト教教育基金

◎郵便振替（寄付）

記号・番号：00110-1-515789

加入者名：アジアキリスト教教育基金

◎銀行口座

銀行・支店：三井住友銀行 高田馬場支店

口座番号：普通口座 4568618

口座名義：トク化イリカト`ウウジ`ソジ`アキリストキョウキョウキキ

銀行・支店：三菱UFJ銀行 高田馬場支店

口座番号：普通口座 1543149

口座名義：トク化イリカト`ウウジ`ソジ`アキリストキョウキョウキキ

◎クレジットカードで

も受け付けております。詳しくはWebサイトをご覧ください
<https://acef.or.jp/you-r-menu/donate/>

申し訳ございませんが手数料をご負担ください。



（特活）アジアキリスト教教育基金（ACEF）

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館26号室

tel 03-3208-1925 ◇ fax 03-6278-9180 ◇ <https://acef.or.jp/>

※事務局にスタッフ不在の場合もありますので、その場合は留守電にご用件を残していただければと思います。後日早めに事務局からご連絡いたします。メールニュースについてのご意見や配信停止はpublic@acef.or.jpまで（担当：出立）



ACEF公式SNSはココからフォロー
<https://linktr.ee/acef.ngo>